

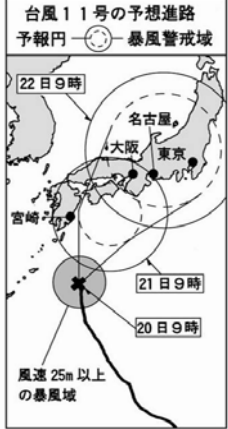
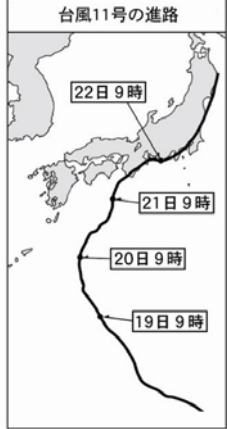


平成19年度用 小学校「わくわく理科」

巻	訂正箇所		原 文	訂 正 文
	ページ	行		
4 年 上	42	右下 パンフレット	(埼玉県立自然史博物館の パンフレット)	(埼玉県立自然の博物館の パンフレットに変更) (施設の名称変更に伴う変更)
	43	右下 パンフレット	(那賀川町科学センター天文館の パンフレット)	(阿南市科学センターの パンフレットに変更) (施設の名称変更に伴う変更)
	51	観察 2	(左下図の下に挿入)	 <p>かならず、大人と いっしょに観察する。</p> <p>(夜の観察への注意追加)</p>

巻	訂正箇所		原 文	訂 正文	
	ページ	行			
5 年 上	49	下左 新聞記事	 <p>台風18号予想進路</p> <p>25日午前0時の予報円</p> <p>暴風警戒域</p> <p>24日正午の予報円</p> <p>大阪</p> <p>鹿児島</p> <p>24日午前0時現在</p> <p>暴風域 25m以上</p> <p>強風域 15m以上</p>	 <p>台風4号</p> <p>14日0時現在</p> <p>札幌</p> <p>16日21時</p> <p>15日21時</p> <p>仙台</p> <p>東京</p> <p>14日12時</p> <p>福岡</p> <p>大阪</p> <p>名古屋</p> <p>15日0時</p> <p>那覇</p> <p>強風域</p> <p>暴風域</p> <p>予報円</p> <p>暴風警戒域</p>	(台風の予想進路の表記変更に伴う変更)
	49	下右図	<p>中心付近の最大風速が大きい台風を「強い台風」という。</p> <p>予報円</p> <p>台風の中心が動いてくると考えられるはんい</p> <p>台風の中心</p> <p>風速15m以上のはんい</p> <p>このはんいが広い台風を「大型の台風」という。(大型でなくても強い台風もある。)</p>	<p>風速25m以上になると考えられるはんい</p> <p>予報円</p> <p>台風の中心が動いてくると考えられるはんい</p> <p>中心付近の最大風速が大きい台風を「強い台風」という。</p> <p>台風の中心</p> <p>風速15m以上のはんい</p> <p>このはんいが広い台風を「大型の台風」という。(大型でなくても強い台風もある。)</p> <p>風速25m以上のはんい</p>	(台風の予想進路の表記変更に伴う変更)
	50	「台風レポート」内 左図	 <p>台風11号の予想進路</p> <p>予報円 ○ 暴風警戒域</p> <p>22日9時</p> <p>名古屋</p> <p>大阪</p> <p>東京</p> <p>宮崎</p> <p>21日9時</p> <p>20日9時</p> <p>風速25m以上の暴風域</p>	 <p>台風11号の進路</p> <p>22日9時</p> <p>21日9時</p> <p>20日9時</p> <p>19日9時</p>	(台風の予想進路の表記変更に伴う変更)



平成19年度用 小学校「わくわく理科」

巻	訂正箇所		原 文	訂 正文
	ページ	行		
6 年 上	12	下左写真 説明文字	<u>カバー</u>	<u>手をきずつけないように、</u> <u>カバーをつける。</u> (気体検知管の断面への注意)
	15	下左 注意文	ゴム管が 折れ曲がらない ようにする。	<u>安全めがねを</u> <u>かけるとよい。</u> ゴム管が 折れ曲がらない ようにする。
	19	下右写真	(炭を作る実験の写真)	(軍手をはめて、金属のトレーを 机上に置いた写真に変更) (火傷防止のための変更)
	19	下左文章	よく冷めてから炭を取り出す。	<u>冷めるまでトレーにのせておき、</u> <u>よく冷めてから炭を取り出す。</u> (火傷防止のための変更)
	54-55	上写真	(塩酸を試験管に注ぐ写真)	(安全眼鏡をかけた写真に変更)
	55 折込 内側	下写真 および 下右図	(塩酸を試験管に注ぐ写真および アルミニウム箔の変化を見る図)	(安全眼鏡をかけた写真および図に 変更)
	57	実験 1	(安全眼鏡の写真と説明文)	(削除) ※安全眼鏡の写真は 54～55 ページを 初出として、57 ページでは写真を使 わず、注意文で明記します(下記)。
	57	実験 1 注意文	加熱中は、 蒸発皿を のぞきこまない。	<u>安全めがねをかける</u> <u>とよい。</u> <u>かん気をしながら実験する。</u> 加熱中は、蒸発皿をのぞき こまない。 (換気を促す文章は、塩酸を含む液の蒸発 で発生する塩化水素への対応)

平成19年度用 小学校「わくわく理科」

巻	訂正箇所		原 文	訂 正文
	ページ	行		
6 年 上	57	実験2 注意文	実験中に、 火を近づけては いけない。	<u>安全めがねをかけた</u> <u>とよい。</u> 実験中に、火を 近づけてはいけない。
	62	中写真	(水溶液を蒸発させている写真)	(安全眼鏡をかけた写真に変更)
	62	中写真 注意文	水酸化ナトリウム水よう液は、 蒸発するとこくなってきけん なので、蒸発させてはいけない。	<u>かん気をしながら実験する。</u> 水酸化ナトリウム水よう液は、 蒸発するとこくなってきけん なので、蒸発させてはいけない。 (塩酸の蒸発で発生する塩化水素への対応)
	63	1～2行目	「 <u>あとに何も残らない水よう液には、</u> <u>何がとけているのだろうか。</u> 」	「 <u>炭酸水には、何がとけているの</u> <u>だろうか。</u> 」 (蒸発させたあとに何も残らない水溶液に は液体が溶けている場合もあるため、対 象を特定する変更)
63	実験4 ①	<p>①炭酸水から出る気体を、 試験管や集気びんに集める。</p>  <p>手であたためたり、 ふったりする。</p>	<p>①炭酸水から出る気体を、 試験管や集気びんに集める。</p>  <p>手であたためたり、 ふったりする。</p> <p>気体を集めた試験管 には、ゴム栓をして おく。</p> <p>(②で石灰水を加えて振るとき、石灰水が こぼれることを防止するため、試験管に ゴム栓をするように変更。 同ページの計画場面右上フキダシ内の図 も、同様に変更。)</p>	

平成19年度用 小学校「わくわく理科」

巻	訂正箇所		原 文	訂 正 文
	ページ	行		
6 年 上	63	実験 4 ②	<p>②集めた気体の性質を調べる。 →石灰水を<u>加えて</u>ふると、どうなるか。 →火をつけたせんこうを入れると、どうなるか。</p> 	<p>②集めた気体の性質を調べる。 →石灰水を<u>加え</u>、<u>ゴム栓をして</u>ふると、どうなるか。 →火をつけたせんこうを入れると、どうなるか。</p>  <p>(石灰水を加えて振るとき、石灰水がこぼれることを防止するため、試験管にゴム栓をするように変更。 同ページの計画場面右下フキダシ内の図も、同様に変更。)</p>
		中写真 説明文	<p><u>酸性の水よう液</u> <u>を加えると</u>…。</p> <p>アルカリ性の水よう液 <u>を加えると</u>…。</p>	<p><u>植物のしるを</u> <u>酸性の水よう液</u> <u>に加えると</u>…。</p> <p><u>植物のしるを</u> アルカリ性の水よう液 <u>に加えると</u>…。</p> <p>(60 ページの手順に合わせる変更)</p>